令和元年度事務事業実績評価表 1 事業概要 リニア整備課 事業No. 課名 46 -般会計 会計 リニア駅周辺整備事業 継続 事務事業名 事業区分 政策 実施区分 H27 R9 開始 終了 主要区分 主 記号 計画等名称 リニア時代を支える都市基盤を整備する 12 戦略計画 根 拠 分野別計画 法令・例規等 対象 リニア駅周辺 事業目的 意図 リニア開業に向け、駅周辺を整備する

2 事業内容													
			取組内容		経費の内容					事業費(千円)			
1年度 取組	平成29年	度から実施し	ン会議	デザイン協議会等報償費						619			
	の協議や	意見交換会、	和元年 :	デザイン協議会等旅費				890					
	度にリニ	ア駅周辺整備	Ī	リニア駅周辺整備関連業務等委託料				65,576					
	基本設計	·の内容を分か	りやすくまとめたう	トによ									
	りパブリックコメントや地区等への説明会を実施し、意見聴												
	取を行いました。また、長期的な財政見通しの上に立った事												
	業規模の算定も行いました。												
	駅周辺整備区域内における整備に向けて、関係機関との調整												
	を行い、用地の取得ができるようになりました。												
	その他の経費										1,808		
	指標名 (数値で表せる活動量) 単位 平成					29年度 平成30年度			令和元	令和元年度		令和2年度	
	指標名 (数値で表せる活動量) 単				計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
活動指標	リニア駅周辺整備事業実施設計 %								0	0			
	リニア駅	周辺整備事業	基本設計	%	50	50	75	75	100	100			
	用地補償	関連測量等委	託料	%			60	60	90	90			
	予算額 202,054			特定財源内訳及び補足事項									
1年度 決算 (千円)	ì	央算額 	00,000	68,893 (そ) ふるさと寄附金 18,594千円									
	財源の 状況	国庫支出金											
		県支出金	<b>⊢</b>	0 30→1 繰越明許費 33,761千円 0 1→2 繰越明許費 110,286千円									
		地方債	<u> </u>	一 4 裸越明	7,400十円								
		その他	65,576										
		一般財源	3,317										

## 3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	17	10	5	202,054	68,893	リニア駅周辺整備事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振返	・リニア駅周辺整備基本設計を策定するとともに、概要版としてデザインノートの作成や長期的な財政見通しの上に立った 事業規模の算定を行いましたが、今後、実施設計を行っていく上で必要となるディテールや管理など様々な具体的検討を更 に進めていく必要があります。								
	上記の課題解決 ・実施設計の協議や作業と並行して、3つのプロジェクト体制による更なる研究と検討を進め、それらと連携を取りながら 最終的な駅周辺整備の姿の構築を進めていきます。								
	次年度に向けて の取り組み ・リニア駅周辺整備の基本設計の内容を踏まえ、発注済の実施設計の協議を進めるとともに、プロジェクトによる検討体制 を構築し、具体的な内容について研究と検討を進めます。								